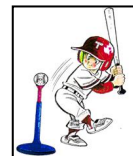




(公財)日本少年野球連盟 “ボーイズリーグ”



第19回日本少年野球高柳杯争奪ジュニア大会 (小学部)



第9回 優勝



第8回 優勝

優勝 第10回高柳杯争奪ジュニア大会



第11・15回 優勝



第13回 優勝



第12回 優勝



第14回 優勝

第16回 優勝



第17回 優勝



第18回 優勝

第19回大会 栄冠の行方は？

大会運営は、ボーイズリーグ各種大会開催運営に関するガイドラインに基づき行う。

【期 日】 令和7年6月29日(日) 7月5日(土) 予備日:6月28日(土)・未定
(大会1日目は、雨天の場合:6月28日(土)に変更有り)

【場 所】 豊橋明海球場

【開会式】 令和7年6月29日(日) 8:30～ 豊橋明海球場

【表彰式】 令和7年7月 5日(土) 14:00頃～ 豊橋明海球場

【優勝】 賞状・優勝杯 【準優勝】賞状・準優勝杯

【個人賞】 最優秀選手賞(1名)、敢闘賞(2名)

主 催 / (公財)日本少年野球連盟(ボーイズリーグ) 愛知県東支部



《高柳杯争奪ジュニア大会の由来》

私、丹羽英之は1973年度に豊橋ボーイズの卒団生（第4期生）であります。

当時の監督（代表兼務）は、「**高柳守男**」さんが務めていただけてました。

当時は、全国でもチーム数は、十数チームしかなく、東三河では豊橋ボーイズだけでした。

そんな訳で、予選大会は無しで全国大会へ出場出来ました。

しかしながら、当時の豊橋ボーイズは弱小チームでしたので、高柳氏はまさか勝つ事が出来るとは思っていなかったのです。

我々が6年生の時、試合会場は南海ホークスの大阪球場でした。

そして初戦の試合、まさかの引き分け、その後の抽選にて見事勝利しました。

でも、当然のように泊まる宿など手配をしておらず、高柳さんが選んだ宿泊場所は、『お寺』でした。お寺の本堂に全員で布団を敷いて寝た記憶が今でも忘れられない良い思い出となっております。

高柳守男さんは、このボーイズリーグの生みの親であり、数人でこのボーイズリーグを設立された物凄い方でした。

当時の練習場所は愛知大学とか豊川の河川敷等で行っていて、高柳さんは選手の送迎・運転等すべて一人でして下さり、本当に優しくて、子煩悩な方で、今でも尊敬しております。

私は卒団後、ほぼ豊橋ボーイズとの関わりはありませんでしたが、当時のチームメイト（小学校は別々）とは時々連絡を取り合い、20歳を超えてからは一緒にお酒も飲む仲間として親交は続いています。

2001年から息子二人が豊橋ボーイズにお世話になりまして、次男が卒団後の2005年に豊橋ボーイズクラブの代表に就任しておりますが、その翌年の2006年に高柳さんがご逝去された次の年（2007年）から、高柳さんの功績を讃えて、愛知県東支部の大会としてこの高柳杯ジュニア大会が開催されており、今年で第19回目を迎えております。

この先も第20回、30回と高柳守男さんの功績を讃えながら、この高柳杯争奪ジュニア大会の開催を続けて行きたいと願っておりますし、継続することが愛知県東支部の責務だと感じてます。

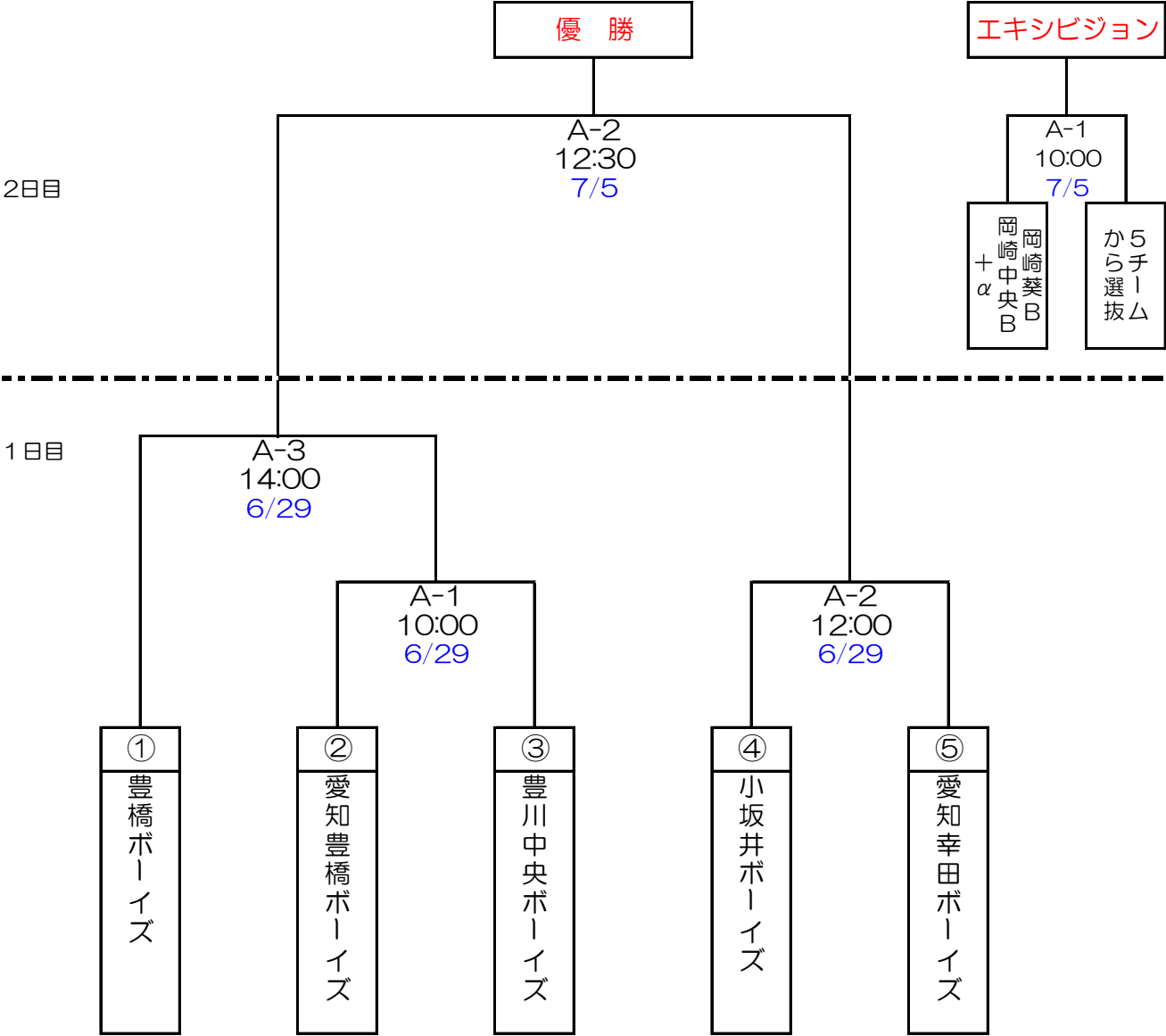
本日からの『第19回日本少年野球高柳杯争奪ジュニア大会』の成功を祈りつつ、関係者皆様のご協力・ご支援をいただきたく、宜しくお願い致します。



2025年 6月29日

豊橋ボーイズ 代表（21年目） 丹羽英之

試合名	第19回日本少年野球高柳杯争奪ジュニア大会	
大会日	1日目： 6 月 29 日 （日） 2日目： 7 月 5 日 （土） 予備日： 6 月 28 日 （土）	
球場名	A	豊橋明海球場
担当チーム	M	豊橋ボーイズ
試合方法	連盟ルールによる（時間制限あり）	
開会式	豊橋ボーイズ明海球場 午前8：30分より （集合7：40）	
大会審判	常任審判及び愛知県東支部チーム各2名のBL 3級審判員	



<1日目 (6/29)>			<2日目 (7/5)>		
	常任審判員	協力審判員		常任審判員	協力審判員
第1試合	2名 (主審・2塁)	2名 (1塁・3塁) ② ・ ③	第1試合 エキシビジョン	4名	-----
第2試合	2名 (主審・2塁)	2名 (1塁・3塁) ④ ・ ⑤	第2試合	4名	-----
第3試合	2名 (主審・2塁)	2名 (1塁・3塁) ① ・ ②vs③の勝者			

第19回日本少年野球高柳杯争奪ジュニア大会 全審判員 割振担当予定表

1日目：6月29日(日)

会場		常任審判員	協力審判員	第1試合	第2試合	第3試合
A	豊橋明海球場	2名 (主審・2塁)	2名	愛知豊橋ボーイズ	小坂井ボーイズ	豊橋ボーイズ
			(1塁・3塁)	豊川中央ボーイズ	愛知幸田ボーイズ	②vs③の勝者

2日目：7月5日(土)

会場		常任審判員	第1試合 エキシビジョン	第2試合
A	豊橋明海球場	4名	BL-1・BL-2	BL-1・BL-2

第19回日本少年野球高柳杯争奪ジュニア大会 アナウンス及びグラウンド整備担当予定表

1日目：6月29日(日)

※基本的には、グラウンド整備は、愛知県東支部の試合参加チームで行う。

会場		担当	第1試合	第2試合	第3試合
A	豊橋明海球場	アナウンス	愛知豊橋ボーイズ	小坂井ボーイズ	豊橋ボーイズ
			豊川中央ボーイズ	愛知幸田ボーイズ	②vs③の勝者
		グラウンド整備	愛知県東支部全チーム		

2日目：7月5日(土)

会場		担当	第1試合 エキシビジョン	第2試合
A	豊橋明海球場	アナウンス	-----	豊橋ボーイズ
			-----	④vs⑤の勝者
		グラウンド整備	愛知県東支部全チーム	愛知県東支部全チーム

本大会は、ボーイズリーグ各種大会開催運営に関するガイドラインに基づき行う。

1. 1チームの登録選手は9名以上20名以内とする。(1年生以上5年生以下)
1年生・2年生の出場を認めるが、チームとして責任を持って出場させる事。未登録選手は出場不可(ベンチ入りは可能)
2. 出場選手は令和7年6月27日現在連盟へ登録済みの者に限る。(申請済みなら可)
3. 審査証は選手・指導者とも2025年度発行のものに限る。
4. ベンチ入りは、監督・コーチ・マネージャーのみとし、チーム責任者はチーム責任者証を携帯する事。但し、小学生の部においては、選手の管理が必要な場合があるので、希望があれば代表に限りベンチ入りを認める。
また、監督、コーチが、登録証を携帯していない場合、選手が審査証を携帯していない場合は、いかなる理由があろうともベンチに入ることはいないが、監督・コーチは試合開始までに間にあった場合は、審査のうえ、ベンチ入りすることができる。(マネージャーの登録証携帯の有無は問わない)
また、選手は試合終了までに間にあった場合は、その時点でベンチ入りを認める。
5. 組み合わせの若番号が1塁側のベンチ、後番号が3塁側のベンチに入る。
6. 監督(背番号60)、コーチ(背番号50)は選手と同じユニフォームを着用すること。
7. 試合開始時刻60分前に試合場に到着し、所定の審査を受け、直ちにオーダー表を5部審判部に提出しなければならない。
8. オーダー表交換時に「監督、審判員立会いのもと」両キャプテンにより、先行、後攻をジャンケンで決める。
9. 試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れないときは、球団責任者と責任審判員が協議して没収試合を宣言することができる。
10. 試合方法など(小学生の部)
 - (1)各試合は5回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から1時間30分を超えた場合、新しいイニングに入らない。また降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則4・11(d)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデッドゲームとする。
 - (2)4回以降7点差の場合、コールドゲームとする。
 - (3)5回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長6回(決勝戦は7回)あるいは試合開始から1時間30分(決勝戦は1時間40分)を超えては(どちらか早い方)新しいイニングに入らず、タイブレーク方法を実施する。
(競技に関する 特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
11. (1) 投手は1日最大70球とし、連続する2日間で105球とする。
(2) ダブルヘッダーでの連投を認めるが、投球数は1日最大70球とし、投手の1日の投球回数は5回以内とする。
(3) 打者の途中で制限数が来た場合は、当該打者の打席終了まで投球を認める。
制限数を超過した球数は投球にカウントしない。
12. (1)監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の合計4回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで1回の指示、伝達を認める。
(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)
(2)守備の投手に対する指示、伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
(3)内野手が2人以上投手のところに行った時も1回に数える。
(4)指示、伝達は審判がタイムを宣言してから「30秒以内」とする。
13. 1イニングで同一の投手に対して指示、伝達が2回目となれば、自動的に投手の交代となる。
その投手は他の守備位置に着くことができるが、同一イニングでは投手として登板することはできない。
ただし、新しいイニングに入れば、再び投手として登板することができる。

14. 監督、コーチおよび選手は、審判のジャッジに対して、絶対に服従し、抗議することを厳禁する。ただし規則上の疑義申し出については、監督または問題の当事者のみが審判に説明を求めることができる。この場合「3分以内」に規制する。
15. 監督またはコーチが投手に指示などをするときは、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足で)
16. 2塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。
17. ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また打者が打撃を継続中塁上で走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
18. 投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
19. 小学生の部は、打撃側チームの監督、コーチに限りコーチスボックス内でベースコーチを務めてもよい。この場合必ず両耳付きヘルメットを着用すること。
20. 各チームが同色のヘルメット7個以上、捕手の規定防具（マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロットガード、ファールカップ）2組を備えること。
21. ユニフォーム、バット、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
22. 捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
23. グランドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
24. ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
25. 光化学スモッグ発生の場合は、試合及び選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
26. 試合前のシートノックは原則として **5分間** 行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案してシートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。
27. 守備側チームの監督が故意四球とする意思を球審に示して、打者が一塁を与えられたときには、故意四球が記録される。

【参考】野球規則4,11(d)

4,12(a)によりサスペンデッドゲームにならない限りコールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

- (1) ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まってもホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。
- (2) ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち又は表の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが同点かたはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

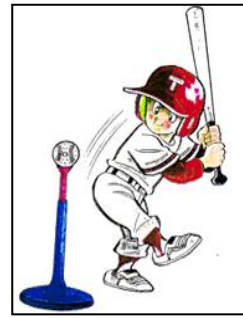
【タイブレーク実施細則】

- ① 特別規則 (イ) 小学生の部は延長 6 回あるいは試合開始から1時間30分を超えて (いずれか早い方) 決勝戦は **6 回**あるいは**1時間40分**を超えて(いずれか早い方)両チームの得点が等しい時以降の回の攻撃の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。
(ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打者の者とする。
(ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打者が二塁走者、そして二塁走者の前の打者の者が三塁走者となる。
(ニ) この場合の代打および走者は認められる。

高柳杯争奪ジュニア大会 歴代優勝チーム

第1回 (平成19年) 豊川フェニックス	第10回 (平成28年) 豊橋ボーイズ
第2回 (平成20年) 豊川フェニックス	第11回 (平成29年) 岡崎葵ボーイズ
第3回 (平成21年) 岡崎ボーイズ	第12回 (平成30年) 豊川北ボーイズ
第4回 (平成22年) 新城ボーイズ	第13回 (令和元年) 豊川中央ボーイズ
第5回 (平成23年) 豊川フェニックス	第14回 (令和2年) 豊川B & 三河一宮B & 岡崎中央B合同チーム
第6回 (平成24年) 岡崎葵ボーイズ	第15回 (令和3年) 岡崎葵ボーイズ
第7回 (平成25年) 岡崎葵ボーイズ	第16回 (令和4年) 愛知豊橋ボーイズ
第8回 (平成26年) 豊橋ボーイズ	第17回 (令和5年) 豊橋・岡崎葵 合同ボーイズ
第9回 (平成27年) 新城ボーイズ	第18回 (令和6年) 愛知豊橋ボーイズ

第19回日本少年野球高柳杯争奪ジュニア大会 出場チーム 役員・選手メンバー表



豊橋ボーイズ

代表	丹羽 英之	
監督	山崎 史博	
コーチ	齋藤 隆布	
マネージャー	岡部 寛史	
18 主将	酒井 啓輔	5年
2	伊藤 康生	3年
5	伊藤 敦生	1年
7	麻生 聖羅	1年
9	岡本 琉土朗	5年
14	麻生 翔愛	4年
27	船井 陽矢	5年
48	柴田 龍ノ芯	5年
55	川田 健真	2年
56	岡部 凌芽	4年



第19回 (令和7年)

第19回の優勝は？

愛知豊橋ボーイズ

代表	大竹	香太郎	
監督	中野	誠司	
コーチ	岡林	孝仁	
マネージャー	河合	晃義	
30	主将 大竹	志拓	5年
0	坪井	秀弥	4年
1	木下	純	5年
3	加藤	未来	4年
5	高野	帆尊	2年
6	高野	陽友	4年
7	梅崎	翔己	5年
8	平野	心太郎	4年
10	河合	天翔	5年
21	岡田	連	3年
22	岡田	類	5年

豊川中央ボーイズ

代表	牧野	寛央		
監督	竹内	洵太		
コーチ	内田	学良		
マネージャー	朝倉	義博		
1	主将	齋藤	壮太	5年
0		溝口	瑠海	4年
2		石川	笑梨	5年
3		武馬	陽希	5年
4		内田	隼人	2年
5		谷口	翔唯	4年
6		齋藤	悠人	2年
7		柴田	祥糸	3年
10		渡部	群司	5年
13		竹内	一平	2年
15		朝倉	菜月	4年
17		座安	悠真	3年
18		小島	大基	5年
20		豊田	武史朗	2年
21		角谷	遥月	3年
23		伊藤	大志	5年
24		池田	悠	2年
27		黒田	悦	5年
42		河合	壺斗	4年

小坂井ボーイズ

代表	星野 直之	
監督	中川 和彦	
コーチ	鈴木 康弘	
マネージャー	渋川 裕史	
33 主将	岩永 武琉	5年
1	中野 志玲	5年
3	渋川 皆叶	4年
5	日下 滉大	4年
6	岩田 清志	4年
7	金子 真大	4年
8	石川 竜大	5年
9	金子 莉大	1年
10	小澤 侑史	5年
15	酒井 暖稀	5年
17	宇井 璃空	5年
18	尾崎 一心	5年
22	小久保 和真	5年
43	今泉 湊真	4年
44	大林 煌琥	4年

愛知幸田ボーイズ

代表	渡邊	誠
監督	和久田	博文
コーチ	長谷川	豊
マネージャー	村田	舞

2	主将	高橋	星哉	5年
3		村田	晴琉	5年
4		宇野	颯一	5年
6		吉見	瑠真	3年
10		原	涼雅	5年
11		多嘉良	颯	5年
13		水野	蒼志	3年
25		太田	響人	5年
31		寺岡	海登	3年
51		宇野	葵葉	3年
56		星野	寿	3年
70		岩館	直己	5年
92		國友	結翔	5年